

東海地区医学図書館協議会 2015 年度実務担当者研修会

プログラム

2015 年 10 月 21 日（水） アクトシティ浜松 研修交流センター52 研修室

12:30 ～ 12:50 受付

12:50 ～ 13:00 開会あいさつ、ガイダンス

シリーズ「医学・医療を学ぶ」第4回

13:00 ～ 14:00 質疑応答含む

浜松市博物館が所蔵・管理する近代医療史関連資料

講師 栗原 雅也氏（浜松市博物館学芸員）

14:00 ～ 14:20 休憩

14:20 ～ 15:50 質疑応答含む

地域の医療情報を集約化することで視えること・出来ること

: 医療提供体制の再編に向けて

講師 小林 利彦氏（浜松医科大学医療福祉支援センター長 特任教授）

（講演概要）

病院内には患者さんの診療情報を含む数多くの医療情報が保管されています。その多くは日常診療や自院の病院運営等に利用されていますが、それ以上の二次活用は十分なされていないのが現状です。浜松医大では、静岡県の西部地区を中心に、地域の基幹病院の診療データを一元的に集約化し分析ならびに検討を行っています。「Nakama Project」と称されるこの事業内容を披露するとともに、日本中で現在話題となっている「病床機能報告制度」や「地域医療構想」への対応状況も解説します。

15:50 ～ 16:00 閉会あいさつ

・名札代わりとして、名刺をご持参ください。